

# 日本スポーツマスターズ2024 奈良県予選会

## 実施要項

1. 目的 スポーツ愛好者の中で競技志向の高いシニア世代を対象としたスポーツの祭典であり、参加者がフェアプレー精神に基づきお互いに競い合いながらスポーツに親しむことにより、スポーツのより一層の推進を図り、併せて生きがいのある社会の形成と健全な心身の維持・向上に寄与しようとするものである。
2. 主催 一般社団法人奈良県軟式野球連盟
3. 後援 公益財団法人全日本軟式野球連盟
4. 後援 ナガセケンコー株式会社・株式会社共同写真企画
5. 会期 令和6年4月28日(日)・5月5日(日)
6. 会場 佐藤薬品スタジアム、橿原運動公園硬式野球場
7. 出場資格 (1)日本在住者で、本年4月1日現在で満40歳以上の者。一般社団法人奈良県軟式野球連盟規程第5条第2項の一般チームを基本とするが、参加選手は本大会に出場するために、所属チーム以外のチームから出場することを認める。  
(2)参加者は、県内に居住又は勤務する者で編成されたチームとする。  
(3)本年度の国民スポーツ大会軟式野球競技会及び近畿予選会に監督及び選手として参加する者は、本大会に監督及び選手として参加する事はできない。  
(4)本大会に参加する監督は、下記のいずれかの資格を有することが望ましい。
  - ① (公財) 日本スポーツ協会公認軟式野球コーチ3・4
  - ② (公財) 日本スポーツ協会公認軟式野球コーチ1・2
8. 試合方式 参加チームによるトーナメント形式とする。
9. 抽選会 参加チーム数決定次第行う。
10. 参加料 1チーム 35,000円(大会当日納入のこと)
11. 表彰 優勝 - 賞状・優勝トロフィー  
準優勝 - 賞状
12. 上位大会 ①優勝チームは、7月6日(土)から和歌山県で近畿予選会に奈良県代表として出場する。(1試合目京都府と対戦)  
②近畿予選会で、代表に選出されると、9月28日(土)から長崎県で開催される全国大会に出場する。

# 軟式野球（案）

## BASEBALL

1. 主催 公益財団法人日本スポーツ協会 長崎県 公益財団法人長崎県スポーツ協会  
公益財団法人全日本軟式野球連盟 佐世保市 平戸市 松浦市 大村市

2. 主管 長崎県軟式野球連盟

3. 期日 令和6年9月28日(土)から30日(月)まで(3日間)

種別	9月28日(土)	9月29日(日)	9月30日(月)
男子	1回戦	2回戦・準々決勝	準決勝・決勝

## 4. 会場

- A 佐世保市総合グラウンド野球場 〒858-0925 長崎県佐世保市椎木町無番地  
B 平戸市総合運動公園「ライフカントリー」赤坂野球場  
〒859-5152 長崎県平戸市鏡川町 944-3  
C 青のまち松浦スタジアム 〒859-4521 長崎県松浦市今福町北免 1659-46  
D 佐世保市千鳥越野球場 〒859-6204 長崎県佐世保市鹿町町下歌ヶ浦 932-2  
E 大村市野球場 〒856-0834 長崎県大村市玖島 1-25-3

## 5. 参加人員

種別	監督	責任者・マネージャー・スコアラー	選手	参加都道府県	合計
男子	1名	各1名	15~20名	31チーム	744名
韓国男子	1名	各1名	15名	1チーム	19名
合計				32チーム	763名

\*監督・マネージャー・スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録をしなければならない。

## 6. 競技上の規程及び方法

### (1) 競技規程

2024年度公認野球規則及び別に定める特別規則を適用する。  
なお、大会規程は全日本軟式野球連盟規程細則による。

### (2) 試合方法

- ①試合は7回戦とする。また指名打者制を採用する。(公認野球規則 5.11)  
②トーナメント方式による。ただし、3位決定戦は行わない。

### (3) コールドゲーム

得点差によるコールドゲームは採用しない。

### (4) タイブレイク方式(特別延長戦)

7回を完了して同点の場合は、健康維持を考慮し、タイブレイク方式により勝敗を決する  
(0アウト・二塁、継続打順)。

### (5) 大会使用球

全日本軟式野球連盟公認球(M号)を使用する。

## 7. チームの選出方法

- (1) 各都道府県（軟式）野球連盟（協会）において、各都道府県ブロック代表チームを予選もしくは選考会で決定する。
- (2) ブロック予選会区分及び代表チーム数  
北海道 2、東北 3、関東 5、北信越 3、東海 2、近畿 3、中国 3、四国 2、九州 5、開催県 3

## 8. 参加資格、所属都道府県及び年齢基準

- (1) 選手は、日本在住者で、令和 6 年 4 月 1 日現在で満 40 歳以上の者。
- (2) 参加者は同一都道府県に居住、または勤務する者で編成されたチームとする。
- (3) 参加チームは、令和 6 年度各都道府県（軟式）野球連盟（協会）の推薦したチームとする。
- (4) 参加する選手は、本大会及び末端支部大会、都道府県大会、ブロック大会に出場するために、所属チーム以外のチームから出場することができる。
- (5) 第 78 回国民スポーツ大会軟式野球競技会（予選会を除く）に監督及び選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ 2024 軟式野球競技会に監督及び選手として参加することはできない。
- (6) 本大会に参加する監督は下記のいずれかの資格を有することが望ましい。  
日本スポーツ協会公認軟式野球コーチ 1・2・3・4

## 9. 表彰

- (1) 第 1 位から第 3 位までのチーム構成員（監督等含む）に、記念品を授与する。
- (2) 第 1 位から第 3 位までのチームに、賞状を授与する。

## 10. 参加料

1 人 8,000 円（監督等スタッフ専任者からも参加料を徴収する）

\*納入後の参加料は返金しない。

\*地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

## 11. 参加申込方法

- (1) 出場資格を得たチームは、全日本軟式野球連盟の HP より所定の参加申込書等をダウンロードして、「参加申込書」「参加登録DB」に必要事項を入力の上、所属都道府県（軟式）野球連盟（協会）宛に原則データ様式にて申込む。
- (2) 各都道府県（軟式）野球連盟（協会）は、提出された参加申込書等を確認後、令和 6 年 8 月 9 日までに、全日本軟式野球連盟及び所属都道府県体育・スポーツ協会宛に提出すること。尚、下記の通り、それぞれ提出方法が異なるので注意すること。
  - ・全日本軟式野球連盟宛：E-Mail での提出とする。
  - ・所属都道府県体育・スポーツ協会宛：必ず都道府県（軟式）野球連盟（協会）会長印を捺印し、1 部提出する。
- (3) 「参加申込書」には責任者・監督・マネージャー・スコアラー・主将・以下その他の選手は、背番号の若い方から入力すること。また「参加登録DB」には、「参加申込書」に入力した全てのチーム構成員を入力すること。なお、参加料は都道府県（軟式）野球連盟（協会）が取りまとめて、参加申込と同時に全日本軟式野球連盟に納入すること。
- (4) 開催地競技団体の長崎県軟式野球連盟へは、全日本軟式野球連盟から提出された全チームの参加申込書類を送付する。

## 12. 参加上の注意

- (1) 参加申込書提出後は、選手の追加・変更及び背番号の変更は一切認めない。
- (2) 背番号は 0～99 番までとする。ただし、主将は 10 番、監督は 30 番、コーチは 28 番、29 番

とする。

- (3) 競技に際しては、所属都道府県名を左上腕部に明記したユニフォームを着用しなければならない。
- (4) 木製バット以外は、全日本軟式野球連盟公認のバットであること。
- (5) 捕手は危険防止のため、全日本軟式野球連盟公認のヘルメット、マスク、プロテクター、レガーズを必ず着用すること。
- (6) 打者、走者、次打者及びベースコーチは、必ず競技者必携に記載のヘルメットを着用すること。
- (7) 試合に出場する捕手、およびブルペンの捕手は、ファウルカップを着用すること。
- (8) 監督会議には、出場チームの監督又は主将が必ずユニフォームを着用し、「2024 年度競技者必携」を持参の上出席すること。出席しない場合は原則として棄権したものとみなす。
- (9) 参加者は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。
- (10) 事故発生の場合、主催者は臨時の応急手当（救急処置）を行い、必要に応じて医療機関に移送する。
- (11) 大会参加者の大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガを補償するため、日本スポーツ協会にて傷害保険に加入する。なお、参加者各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。
- (12) 参加者は、健康保険証を持参すること。
- (13) 緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと。
- (14) 薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）を必ず携行すること。

### 13. 宿泊・交通申込について

全日本軟式野球連盟は、日本スポーツ協会より配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県（軟式）野球連盟（協会）に送付し、都道府県（軟式）野球連盟（協会）は参加申込者に配布する。参加申込者は、宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社に提出する。

### 14. その他

#### (1) 組合せ抽選会

全日本軟式野球連盟役員並びに長崎県軟式野球連盟役員立会いの上、代理抽選を行う。

日 時／令和6年 月 日（ ） 13：00

会 場／公益財団法人全日本軟式野球連盟 会議室

〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷 4-27-7 軟式野球会館 TEL：03-3404-8831

#### (2) 監督会議

日 時／9月27日(金) 15:00

会 場／未定

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、通常の監督会議を実施しない場合もある。

全軟野連発第 369 号  
令和 5 年 12 月 18 日

都道府県支部  
理事長 様

公益財団法人 全日本軟式野球連盟  
専務理事 小林三郎



日本スポーツマスターズ大会における JSPO 公認指導者資格の  
保有義務化について (通知)

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

標記の件につきまして、日本スポーツ協会 (JSPO) では、「第 3 期スポーツ基本計画」に基づき、日本スポーツマスターズ大会において公認指導者資格の保有義務付けを行うこととなりました。つきましては、下記の通り、軟式野球競技においても導入を行いますのでご確認をお願い致します。なお、導入期による緩和措置等はありません。

以上、何卒よろしくお願い致します。

記

■日本スポーツマスターズ大会における JSPO 公認指導者資格の保有義務化について

導入年：2025 年 (令和 7 年) 日本スポーツマスターズ 2025 愛媛大会

対象資格：JSPO 公認コーチ 1 (軟式野球) および公認コーチ 3 (軟式野球)

対象者：チーム内の最低 1 名の監督もしくはコーチ

■JSPO 公認指導者資格 (公認コーチ 1 および 3) の受講から資格認定について

2024 年 (令和 6 年) に養成講習会の受講申込を行い、全カリキュラムの受講を完了した場合の最短での資格認定は、2025 年 (令和 7 年) 10 月 1 日となります。この場合、日本スポーツマスターズ大会 2025 愛媛大会には資格保有者として参加することはできません。

以上

事務担当者：吉岡大輔 TEL：03-3404-8831